2026年3月31日

各　位

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

当社および株式会社フジテレビジョンの改革・再生にむけた取組の進捗について

当社及び当社子会社の株式会社フジテレビジョン（以下、「フジテレビ」）は、フジテレビで発生した人権・コンプライアンスに関する事案を受け、昨年3月31日に「人権・コンプライアンスに関する対応の強化策」、同4月30日にフジテレビ「8つの具体策」及び当社「グループ改革に向けて」を公表し、再発防止と企業風土・ガバナンスの抜本的改革に全社を挙げて取り組んでまいりました。

本日、当社及びフジテレビにおける具体化した強化策に関する2026年3月の進捗状況、およびこの1年の進捗と人権ロードマップを含む今後の取り組みを、当社HPにて公開いたしました。詳細は本日別途開示の下記の別添資料をご覧ください。

当社及びフジテレビは、進捗を定期的に検証し、その内容を毎月アップデートしてまいりました。当グループの再生・改革の取り組みは継続しますが、今後の進捗につきましては、当社の決算説明資料等において適宜開示していく方針です。再生・改革に向けた歩みを止めることなく、引き続き全てのステークホルダーの皆様からのお声を真摯に受け止め、さらなるガバナンスの強化、意識・社内風土の向上に取り組んでまいります。何卒、ご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。

1．フジテレビ「8つの具体的強化策」実施状況

・3月8日の国際女性デーにあわせたジェンダー課題のコンテンツの発信
・WEPs（女性のエンパワーメント原則）に基づく半年間の「ジェンダー学習プログラム」を修了し、2035年に向けたロードマップをニューヨークのWEPs事務局へ報告、公開
・サステナビリティ経営委員会外部アドバイザリーボードにおいて、この1年間の改善点や課題の総括とともに、組織風土改革とコミュニケーション施策の重要性について助言を受領
・業界団体、芸能事務所、制作会社との対話を継続し、制作部門へ課題のフィードバックと改善を促進
・AI企画書評価ツールに「コンプライアンス違反」や「ケガのリスク」項目を追加し、企画段階でのチェック体制を強化

２．当社「グループ改革にむけて」実施状況

・指名・報酬委員会において、サクセッションプランに基づき今後の経営体制などについて議論
・デジタル戦略統括室を新設し、グループ横断でのAI・DX投資の推進とデジタルガバナンスを強化
・グループ通報窓口の周知状況を調査し、被害者救済メカニズムの実効性を検証
・グループ人権委員会において、実際の番組制作を題材とした差別的表現に関する議論を実施
・リスクポリシー委員会委員長らとフジテレビ若手社員との対話を実施

別添資料

・フジテレビの再生・改革に向けた8つの強化策2026年3月の進捗状況
・フジテレビの再生・改革1年の進捗と今後の取り組みについて
・当社　改革・再生にむけた取組の進捗状況について

以　上